別紙２

「倫理面への配慮に関する確認シート」

日本血液学会東北地方会

|  |  |
| --- | --- |
| 演題名 |  |
| 筆頭演者 |  |
| 所属施設 |  |

＜倫理面への配慮について＞

本会より、日本血液学会学術総会に準じた基準で運用させていただきます。ご協力のほどを何卒よろしくお願い申し上げます。発表内容につきましては研究倫理指針（人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針）、改正個人情報保護法、臨床研究法などのルールを順守してください。演題登録時に以下の該当するものにチェックをお願いします。

**□**今回の発表は臨床研究・基礎研究などに関する倫理委員会あるいは施設の承認が必要な演題に該当する。

→日本血液学会ホームページに掲示されたフォーマットを参考に、口演発表ではスライドの最初に（または演題・発表者などを紹介するスライドの次に）、ポスター発表ではポスター掲示の最後に、倫理委員会あるいは施設の承認が得られている旨を記載して下さい。

**□**今回の発表は倫理委員会あるいは施設の承認が必要な演題に該当しない。

→次のうち、あてはまるものにチェックを入れてください。

**□**少数例の症例の報告（少数の定義については各施設の判断に沿ってください。）

**□**その他（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の対象外である、一定以上のゲノム情報や個人が特定され得る臨床情報や写真などを含まない研究、等）

※薬剤の適応外使用を含む研究は、研究開始前に倫理委員会あるいは施設の承認が必要です。

※倫理委員会あるいは施設の承認が必要であると考えられる内容であるにもかかわらず、「該当しない」にチェックされている場合は、演題が不採用になることがあります。